

ランプ坂ギャラリーアトリエ公演

Atelier Performance

Gallery Lamp, Yotsuya sanhome

3月9日(金)・10日(土) 19:30~21:00(開場 19:15)

ひとつの時代の終わり、、、どうなる世界?どうなる自分?

踊りを通して自分の身体と向き合っ、みつけたあれこれとともに……「平成の、、、瀬戸際ダンス」。

出演：中村大輔、宮中康江、大津明子、大森彩子

場所：四谷ひろば CCAA 内 地下 ランプ坂ギャラリー

料金：1,000円

問合せ・ご予約 Email: mutekisha@yahoo.co.jp

Tel: 080-7966-4472 霧笛舎 HP: www.geocities.jp/mutekisha/

四谷ひろばアクセス：〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-20

東京メトロ丸の内線 四谷三丁目下車 徒歩5分

都営新宿線 曙橋駅下車 徒歩7分



霧笛舎主催 春季舞踏ワークショップ (4月~6月) 講師：大橋可也

日時：4/7(土) 5/5(土) 5/19(土) 6/2(土) 6/16(土) 19:00~21:30

場所：四谷ひろばCCAA地下ランプ坂ギャラリーホール 料金：1回 2,000円

予約・問合せ Email: mutekisha@yahoo.co.jp TEL: 080-7966-4472(宮中)



大橋可也(おおはしかくや)：振付家。一般社団法人大橋可也&ダンサーズ代表理事。

1967年、山口県宇部市生れ。陸上自衛隊特別儀仗隊出身。1993-1997年、舞踏家栗由紀夫に舞踏を師事、土方巽直系の舞踏振付法を学ぶ。1999年、大橋可也&ダンサーズを結成、現代社会における身体の在り方を問う作品をつくり続けている。代表作に、秋葉原連続殺傷事件に想を得た『帝国、エアリアル』(2008年・新国立劇場)などがある。ソフトウェアのエンジニアとしても業務システムからヒューマノイドロボットのアプリケーション開発まで幅広い技術分野で活動している。